

旅と絆

(株)センターツーリスト「旅行友の会」会報

第42号(春号)

発行責任者 古久保 暢男
電話 06-6354-9131 (代)
FAX 06-6354-9134
E-mail c.t@f7.dion.ne.jp

旅で結ばれた絆を広げ 今年も楽しい旅を



土管でつくられた塀(常滑)12年6月

花の便りが届き始めました
4月6日(土)はセンターツーリスト旅行友の会の総会です。午前は繁昌亭の落語をお楽しみいただき、午後は総会です。今年の総会にはプロジェクターで旅の映像をお楽しみいただきながら一年間を振り返り、新たな旅の企画等々交流します。
総会の後は大川端・桜を愛でながらの大宴会を予定しています。みなさんの参加をお待ちしています。

上村得世



あじさいの里(常滑)12年6月

I部 落語鑑賞

午前10時開演
(午前9時半開場)
午前11時半終了

II部 総会

昼食12時～
総会13時～14時半
※総会后、
大川端で花見

創立30周年記念行事〈予告〉

センターツーリスト創立30周年を祝う会

- 日時 2013年6月1日(土)13時30分～
- 場所 太閤園
- 記念講演 有馬理恵
- 講演の後懇親会

※会費等詳細は「旅の絆」夏号(5月発行予定)

でお知らせします

映像でつづる旅・旅
友の会幹事会で、太田祐里さんが作った映像を見ながらどんな総会にするのか、みんなで相談しました。
「映像に旅の思い出を重ね」「次はこんなところに行きたいなあ」の思いを膨らませました。会員のみなさま、ご期待を！



感動のネパールとブータンの旅

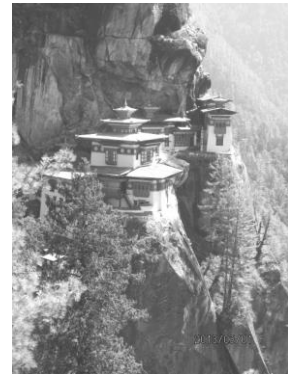
国民総幸福量を掲げる国ブータン。インドや中国に囲まれて双方の国の文化の影響をうけながらも、独自の個性を持ち、アジアのどの国にもない雰囲気をもつています。

これは経済発展よりも、これからの子供達に美しい自然を残すことが重要だと考えが反映するものだと思います。



右ブータン現地社長の
ジミー・トブゲイさん
左トブライバーさん

建物はすべてブータン仕様のデザインで統一した建て方でないと許可がおりず、仕事着や制服は「ゴ」や「キラ」と呼ばれる民族衣装と定められています。病院も学校も無償で、高校生もテストの70%をクリアすれば高校の費用も無料。



タクツァン寺院

年金はありませんが、大家族で暮らしていて、自殺者はほとんどいないそうです。電力は水力と太陽光のみです。どの町も小さくてかわいらしかったです。

私は、出会う人すべてが穏やかな表情のこんな国はアジアで訪れたことがありません。子供達の笑顔は本当に素敵でした。ネパールもブータンも本当に素晴らしい！！是非、一度訪れてみて下さい。

〈瀬藤たみ子〉

安保を実感した沖縄の旅

闘いを再確認

平林 敬子さん

団結村のみなさんの闘いは、新聞等で知っていましたが、現地に行つて、これまでの3000日を超えるたたかいを再認識いたしました。沖縄の現状がよく分かりました。



地上戦のむごさ実感

坂口 康悟さん

何度目かの沖縄ですが、今までは観光が主だったので、表面的な沖縄だけを観てきたような気がします。今回、南部戦跡やガイドさんのお話で、地上戦のむごさを実感しました。首里城の地下に軍の司令部があったことも初めて知りました。



ひめゆりの塔にて 13年1月

結婚記念の旅

Y・Tさん

結婚50年の記念の旅でした。楽しく、充実した4日間でした。特に安倍政権となり、憲法9条を守る運動がいっそう重要となる今なので、見るもの聞くもの思い切実な意味を持つていました。こんなにも安保を生々しく実感したことはなかったです。平和を闘いとらなければの思いも強かったです。古謝さんの説明も適格で、心が熱く伝わりました。辺野古の皆さんの粘り強い力にかえって励まされました。

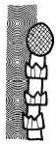
社員紹介



添乗の楽しさ
学んで
北島友理恵さん
(大阪市在住)

去年の6月からセンターツーリストの一員として働くことになりました。
主に事務を担当していますが、三月二十日から貴州省に添乗で行ってきます。
長年、海外旅行専門の会社で働いてきましたが、ここで国内旅行の企画や添乗の楽しさも学

んでいます。
今後は、楽しい旅の企画、特に城跡や史跡巡りなども取り入れていきたいと思っています。
皆様にお会いできるのを楽しみにしています。
どうぞよろしくお願
いします。



南イタリア

歩いてみたい "アルベロベッロ"

“アルベロベッロ”とは南イタリアにある町の名前です(写真)。
そこには“トゥルツリ”という高い屋根を持つ真っ白な住居が密集して、町全体が世界文化遺産に登録されています。メルヘンな雰囲気

気と太陽の下で光がやくトゥルツリは絶対に見てみたいです！
太田 祐里

どの街にも古い教会、伝統的な建築物が大切に保存される国。見尽くせないほどの絵画、彫刻の数々、美味しい食事と音楽。行ってみたい旅です。
上村 得世

絵手紙が運ぶ元気と希望

永井喜代子(大津市)

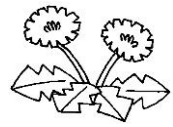
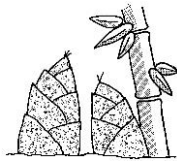
絵手紙を描くようになって十数年。“便りを待つ”の投書から始まった、心身に重い障害を負った福岡県の青年との交流は今も続き、出した絵手紙は、六百通を超えているでしょう。

二年前、10年の筆あと1の副題をつけて「心のかけはし」を出版しました。思いがけず反響大きく、全国からの励ましや感想が寄せられました。更に、知人の音楽家夫妻の手によって「絵手紙」「風の花の色」の二つの歌が誕生したのです。

これが絵手紙コンサート、日本のうたごえ祭典出演・東日本震災復興コンサートへと発展して行きました。陸前高田市の漁師さんとの絵手紙交流、同市仮設店舗のカフェにも絵手紙コーナーが設けられ、「ほっとして心がなごむ。元気が出る」など、お客さんも増えたと嬉しい声も寄せられています。

これまで西にかかっていたかけはしが、いま、東へのびています。強く太いかけはしになるようこれからも続けていきたいと思っています。

一枚の絵手紙が、元気や希望を運ぶ力をもつことを信じて……。



尾瀬旅行の説明会をします!

日時:5月11日(土)13:00~

場所:大阪グリーン会館2階会議室

●尾瀬ツアーにご参加される方を対象に、旅行説明会を実施します。

第二次募集もほぼ満席状態です。

参加を希望される方は、早めにセンターツーリスト太田までお問い合わせください。

○...▽...◇...○

山部会の正式会員を募集します。

ハイキングやトレッキングの好きな方の入会をお待ちしております。

3月3日の撮影会は、万博記念公園を予定していましたが、梅が開花していませんので、急遽、長居植物園(写真)に変更しました。園内には梅の他、水仙、さざんかなどが咲き、部員は懸命にシャッターをきりました。昼食後、元氣な部員は「大阪城公園の梅が咲いている。行こう!」と予定外の撮影会を楽しみました。

今後の予定

4月20日(土)

長岡天神

4月29日(祝)

和歌山美山

藤棚バスツアー



コーヒーズブレイク

●私が小学生の頃、運動会の開会では、「待ちに待った運動会が・・」というフレーズが定番でした。この「待ちに待った」が、なぜか私には「町に待った」と聞こえ、「そうか、この日を町のみなが待っていたんや!」と納得していた。

●唱歌「もみじ」の歌詞に「濃いも薄いも数ある中に」というくだりがある。音声的には「こいも(小芋)うすいも(薄芋)」と聞こえ、「薄芋ってどんな芋?」と思えばぐねていた。このような勘違いは、「橋」「箸」「端」など意味の異なる漢

字に同じ音声「はし」を当てはめた日本語の特性に起因するやつかいなものだが、それを逆手に取って巧みに利用し、一休の「トンチ」、落語の「ネタ」、「〜と掛けて〜と解く」など、日本語特有の話芸に昇華させている。勘違いも文化ですか?

囲碁部会 レッツイゴー!

白良浜を見下ろす眺望絶景のリゾートマンションに、囲碁亡者が集いました。

大阪からの長旅で、まずはのどの渇きをビールで癒し、早速対局開始。打ちながら呑み、呑みながら打ち、対局お休みの人は、源泉かけ流しの温泉へ。2~3局後の夕食は白浜グルメの数々。夜も更けて日付が変わっても聞こえるのは石音のみ。石音、湯煙、美酒に酔い、対局中の会話に笑い転げた至福の時。帰途、千畳敷を散策。イタリアンで空腹を満たし、しあわせだったなあ~。

今後の予定
●9月中旬
●能勢・昆布宅を予定

